

休日等取得実績調査

着手前確認時・例

別紙4(参考)

工事名 ●●●●工事 契約工期 2021年4月7日 ~ 2022年2月21日 対象期間 工事の始期 ~ 工事の完了日

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
2021年	3月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
4月	4月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
5月	5月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
6月	6月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
7月	7月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
8月	8月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
9月	9月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
10月	10月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
11月	11月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
12月	12月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
2022年	1月	年	年	年	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
2月	2月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
3月	3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	

一時中止等、発注者があらかじめ履行の対象外としている期間は空欄とする。(対象期間外となる)

対象期間は、空欄でよい。(工事完了後に記入)

施工計画時の対象期間始期は、この場合4月30日となる。

夏期休暇(8月13日~15日)、年末年始(12月29日~1月3日)は対象期間としない。この期間を作業日とする場合は、その日数分を他の期間で対象期間外とする。

施工計画時の対象期間完了日は、この場合1月19日となる。

ここが、「4週8休以上」となっていることを確認する。

【凡例】 ■:作業日 休:休日 (空白):対象外期間

- ・休日(休)の合計が、現場閉所日数となる。…①
- ・作業日(■)と休日(休)の合計が、対象期間日数となる。…②
- ・右記の現場閉所率は、①/②により計算される。
- ・現場閉所率は、
4週8休以上: 8日/28日=28.5%以上

計画時チェック 現場閉所率(%)

= 現場閉所日数/週休2日確認対象期間
= 75日/245日
= **30.612%** → **4週8休以上** ... OK

[現場閉所率]

4週8休以上
28.5%以上

実施時チェック 現場閉所率(%)

= 現場閉所日数/週休2日確認対象期間
= 0日/0日
= [] → []

休日等取得実績調査

実施報告時・例

別紙5(参考)

工事名 ●●●●工事 契約工期 2021年4月7日 ~ 2022年2月21日 対象期間 工事の始期 2021年5月6日 ~ 工事の完了日 2022年1月11日

2021年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
3月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
3月	■																															
4月		■						■																								
5月						■																										
6月																																
7月																																
8月																																
9月																																
10月																																
11月																																
12月																																
2022年																																
1月																																
2月																																
3月																																

【凡例】 ■:作業日 休:休工期(空白):対象外期間

- ・休工期(休)の合計が、現場閉所日数となる。…①
- ・作業日(■)と休工期(休)の合計が、対象期間日数となる。…②
- ・右記の現場閉所率は、①/②により計算される。
- ・現場閉所率は、
4週8休以上: 8日/28日=28.5%以上

計画時チェック 現場閉所率(%)

= 現場閉所日数/週休2日確認対象期間
= 75日/245日
= **30.612%** → **4週8休以上** ... OK

実施時チェック 現場閉所率(%)

= 現場閉所日数/週休2日確認対象期間
= 66日/231日
= **28.571%** → **4週8休以上**

[現場閉所率]

4週8休以上
28.5%以上

実施時の対象期間始期は、この場合5月6日となる。

一時中止等、発注者があらかじめ履行の対象外としている期間は空欄とする。(対象期間外となる)

実施欄の作業日の始期および完了日と一致しているか確認する。

夏期休暇(8月13日~15日)、年末年始(12月29日~1月3日)は対象期間としない。この期間を作業日とする場合は、その日数分を他の期間で対象期間外とする。(実施欄を空欄とする)
この場合は、1月3日に作業を実施したので、その代休を1月7日に取得した例

ここが、「4週8休以上」となっていることを確認する。